

# 令和5年度日本都市計画学会九州支部研究発表会プログラム

日時：令和5年4月15(土) 10:00～10:35 (オーラルセッション), 15:10～17:30 (ポスターセッション)  
 会場：九州大学西新プラザ (福岡市早良区西新 2-16-23)

## 1. オーラルセッション (10:00～10:35) 司会：黒瀬 武史 (九州大学)

「大規模小売店舗における交通アセスメントに関する研究 ～駐車場出入口に着目して～」  
 田部井 優也 (福岡大学)

## 2. ポスターセッション (15:10～17:30)

会場	ポスタータイトル	発表者	所属
A 1F 展示 コーナー	ファストフード店内の過ごし方の多様性に関する研究	渥美佑太	九州大学
	大型複合商業施設におけるAR技術を活用したナビゲーション手法の提案 対象エリアの拡大と自己位置推定の精度向上に向けたシステムの改良	嶋田将太郎	崇城大学
	熊本市中心市街地におけるバリアフリー整備状況に関する基礎調査 交通弱者のまちなか回遊支援に向けた福祉のまちづくり	松崎萌花	崇城大学
	交通弱者のまちなか回遊支援に向けた福祉のまちづくり その2 PLATEAUを活用した熊本市中心市街地の基礎情報のデータベース化の試み	宮原有那	崇城大学
	従前権利者の生活の持続可能性を踏まえた市街地再開発事業の在り方に関する研究 - 分棟型再開発の事業完了後の管理実態から -	伊勢崎銀河	琉球大学大学院
	唐津市呼子町における港町景観の変容に関する研究	金子礼奈	九州大学
	地方都市における商業空間のスポンジ化実態と発生要因に関する研究 - 熊本市中心商店街を事例として -	真鍋那奈子	熊本大学
	子どもの自転車乗り始め時の交通安全教育の実態と保護者の意識に関する研究	菅忍	福岡大学大学院
	多様な公共空間の利活用実態にみる占用許可や支援制度の課題 - 大分市中心市街地における民間の運営主体によるイベント開催を事例として -	林成峻	大分大学大学院
	賑わい拠点施設を中心とする港まちづくりに関する研究	横田彩夏	大分大学大学院
B 2F 中会議室	令和2年7月豪雨における人吉市の住宅再建に関する基礎調査 その1 住家被害に関する基礎調査と分析	金子哲也	崇城大学
	令和2年7月豪雨における人吉市の住宅再建に関する基礎調査 その2 生活再建支援制度等に関する実態把握と課題	藤原拓巳	崇城大学
	廃校活用型農泊の事例調査による特徴分析 - 農泊の持続性確保に関する研究 -	吉田彩佳	崇城大学
	機械学習を用いた土地価格推定精度に関する研究	池田晴樹	九州大学
	長崎県における区域区分制度の導入過程に関する考察	原田拓真	長崎大学
	地域資源の価値を再認識するためのノウハウに関する研究 - 「プラタモリ」にみる風景の紐解き方 -	木村 俊介	九州工業大学
	交通混雑・大気汚染を考慮した都心部の駐車料金設定による社会厚生最大化に関する研究	佐藤由菜	九州大学
	沖縄県読谷村における戦後の市街地形成の評価と持続可能性 - 基地接収による影響とリゾート開発の観点から -	大城朝之介	琉球大学
	適合審査における景観形成基準の明瞭性と景観ガイドラインの策定要件 - 全国の重要伝統的建造物群保存地区と佐伯市景観形成重点地区を対象として -	長弘颯太郎	大分大学大学院
沖縄県西原町中央公民館建て替え整備事業に向けた基礎的研究	奥田禄士	琉球大学	
C 2F 多目的室	熊本地震から学び東海地震に活かす街づくり手法その1 防災活動・災害時避難行動支援システムの実用化に向けた取り組みと防災訓練における活用	金丸友祐	崇城大学
	熊本地震から学び東海地震に活かす防災まちづくり手法の提案 その2 地域点検まちづくりワークショップの実施と有用性の検証	平尾陸	崇城大学
	熊本地震から学び東海地震に活かす防災まちづくり手法の提案 その3 防災活動支援システムの開発を活用した二地域を結ぶ防災意見交換会の実施と考察	野田博子	崇城大学
	路肩の整備形態の違いを考慮した自転車専用通行帯の利用率に関する研究	一安俊成	九州工業大学大学院
	地理情報データを用いた福岡市障がい者グループホームの立地評価	近藤旦飛・岩瀬龍昇	九州産業大学
	駅近接型まちなかスタジアムの整備手法と移動動線に関する研究	高桑正誠	佐賀大学
	健康・まちづくりの一環として設定されたウォーキングコースの構成要素	戴環宜	九州大学
	生活圏におけるスポーツ施設へのアクセス性に関する研究 - テニスコートの立地環境に着目して -	利光理揮	九州大学
	共同温泉の立地変遷と管理方式別にみる施設特性と運営上の課題	佐々木美祈	大分大学大学院
	Space Syntax理論を用いた 城下町のウォークアブルな水路景観に関する研究 - 福岡県柳川市を対象として -	田中祐暉	九州大学